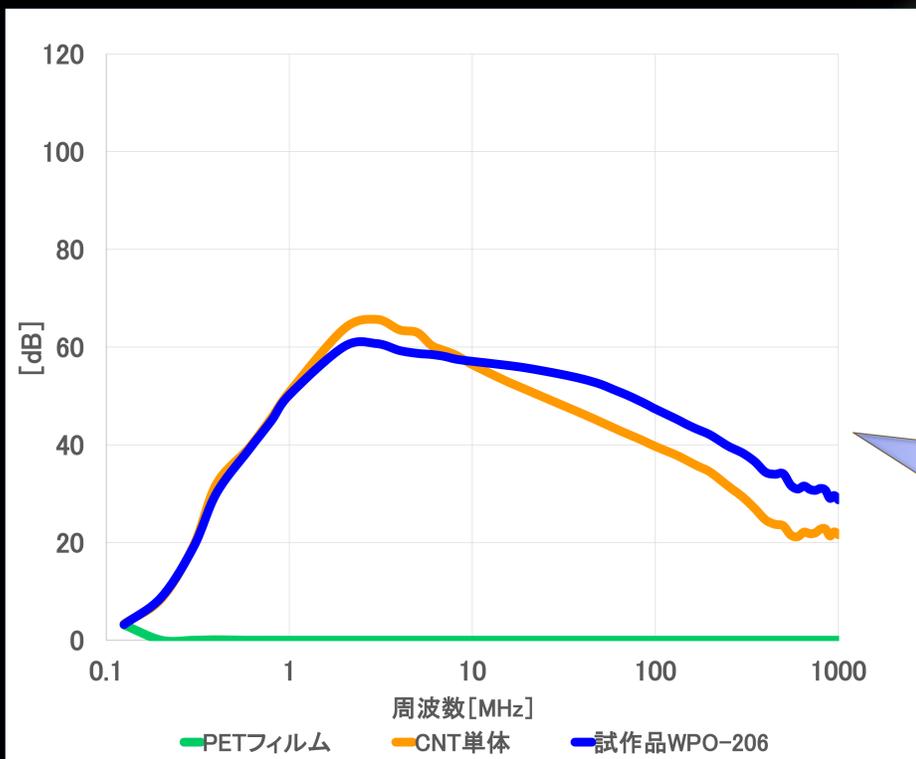


単層CNTによる電磁波シールド効果

KEC法にて0.1MHz～1000MHz帯のシールド効果を測定

PETフィルムでの測定

- ①PETフィルムのみ
- ②CNT単体塗膜（塗膜厚:0.1 μ m）
- ③試作品 WPO-206※の塗膜（塗膜厚:10 μ m、CNT濃度:33%）
※CNT + 導電性高分子

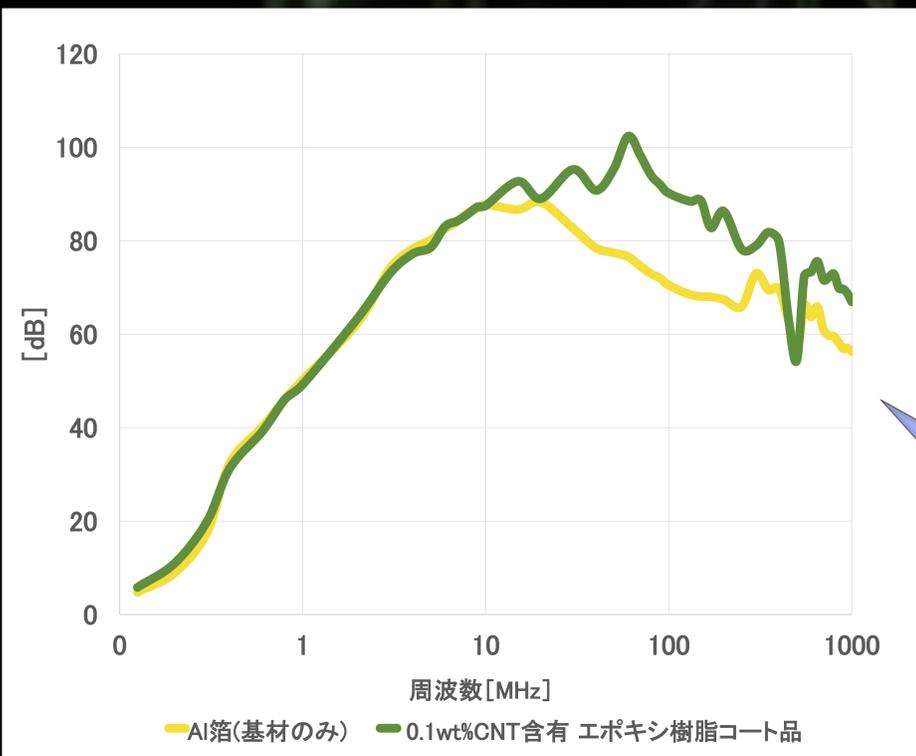


塗膜種類	周波数 [MHz]				ピーク値
	1	10	100	1000	
①	0 dB	0 dB	0 dB	0 dB	-
②	51 dB	56 dB	40 dB	22 dB	66 dB
③	50 dB	57 dB	47 dB	29 dB	60 dB

CNT単体での電磁波シールド効果を確認
CNT+導電性高分子の併用で
10MHz～1000MHzでの効果UP

アルミ箔での測定

- ①アルミ箔のみ
- ②エポキシ樹脂+試作品 CSK-035※の塗膜（塗膜厚:136 μ m、CNT濃度:0.1%）
※CNT+ビスフェノールF型エポキシ



塗膜種類	周波数 [MHz]				ピーク値
	1	10	100	1000	
①	50 dB	88 dB	70 dB	56 dB	88 dB
②	49 dB	87 dB	90 dB	66 dB	102 dB

アルミ箔への塗工で高周波帯の
シールド性能をさらに強化！

- ◆ 配合開発により各種塗料・コーティング・ゴム・熱可塑性樹脂への電磁波シールド効果の付与可能
- ◆ 金属材料の代替・併用により軽量化・コストダウンの可能性あり